



羽合小学校 学校通信

平成26年4月23日 NO, 12

見通しが大事

以前も書きましたが、中学校の体育系の部活動で最も重要な試合は「中学校総合体育大会」です。今年も6月5日～6日に中部地区予選が行われ、中学3年生にとってこの予選で負けることは引退を意味します。勝てば7月、夏休み最初の土日に行われる県大会、その先には中国大会や全国大会が待っています。

練習すれば上手になりますから、顧問は一所懸命取り組むのですが、月25日、年間300日を超える練習日を設けることはなかなか難しいものです。盆正月、テスト、行事等いろいろあるからです。また、下校時刻が決まっていますので冬期には、部活の時間が30分ほどしかない時期もあります。

そうすると、7月の県大会で結果を出すまでには約700日しか練習日がないこととなります。4月に入学して3年間とは言っても700日しか練習できないのです。700日で結果を出すのですから1日1日の練習は大変貴重なものです。単純に声出しとか球拾いをしている時間はありません。では、どのように練習したらよいのでしょうか。それは、3年先にどうなっていたいかということと大きな関係があります。

3年先に全国で勝負したいと思うのか、県で3番くらいまでには入りたいのか、出るだけでよいのか、それによって練習の中味は違ってきます。

目標を定め、それを実現するために必要なものを明確にし、700日で積み上げる計画を立てるのでから目標によって、何をどのようにしなければならぬかが決まります。行き当たりばったりでは効果はありません。大会の直前だけ頑張っても力は出ません。試合では、練習のできる事の80%を出せれば上出来です。

わたしたちの羽合小学校は、授業のある日(授業日)は1年間で205日前後です。6年間で1230日になります。6年先は遠い未来のようですが、今、何をしなければならないのかは6年間でどんな子どもたちになってほしいかによって決まります。わたしたちは「目標の実現に向けて、ねばり強く挑戦できる」子どもたちに成長してほしいと願っています。日々の教育活動はその願いを実現するためにあります。今まで紹介してきた、整理整頓ができること、あいさつができることなどは6年を見通した一歩ということになります。

練習の質的向上についてはまたの機会に・・・

【御礼とお知らせ】

本日の参観日、PTA総会などご多忙中にもかかわらず、参加いただきありがとうございます。お気づきの点など有りましたらご連絡いただければ喜びます。よろしく申し上げます。

24日・25日に家庭訪問を行います。担任がお伺いしますが、緊急の時などに備えてご自宅の場所を確認させていただくことを目的としていますので、ご不在でも結構です。よろしく申し上げます。

羽合小学校 寺谷英則